



2020年 津田塾大学多文化・国際協力量科  
「フィールドから学ぶ」シリーズ

## 〈ハーフ〉とよさこい踊り

講師:ケイン樹里安(大阪市立大学研究員)

社会学とカルチュラル・スタディーズを導き手として〈ハーフ〉をめぐる問題を研究およびメディア発信してきたケイン樹里安さん。もういっぽうで彼は、よさこい踊りのパフォーマーとしてその研究にも携わっている。この一見関係ないように見える〈ハーフ〉とよさこい踊りはどのように関係しているのだろうか。あるいは関係していないのだろうか。本講演会では、人種や差別の問題を、それとは異なるカテゴリーとして認識される文化的実践と結びつけることにより、多様性という言葉の意味の根源性について語り合いたい。  
(訳き手 川端浩平)



日時 12月22日(火)8時50分～10時20分

会場 津田塾大学 教室 ZOOM 会議【多文化共生論(4)】

\*「多文化共生論」(川端浩平)の講義中にオンラインでトークイベントを実施します。津田塾大学の在学生・教員の方なら、受講生以外の聴講も歓迎します。

また、講演者等の許可のもとに、後日録画を学内公開します。学生・教職員は、「オンライン授業時間割」のサイトから視聴することが可能です。

主催 多文化・国際協力量科